

令和7年度 医療介護関係者向け人生会議（ACP）研修会（案）

1 本研修の目標

人生会議の基本的な考え方を理解したうえで、本研修では講義やロールプレイ等を通じて、本人や家族への具体的な関わり方（コミュニケーションスキル等）や多職種協働による支援を学ぶ。その結果、医療介護関係者が現場で、本人の思いに沿った意思決定支援ができることを目指す。

2 日時・場所

日時 : 未定 定員 : 50名程度

開催形式 : 参集形式

3 対象

市内医療介護関係者

（特に、意思決定支援に携わる可能性の高い職種として、医師や訪問看護師、ケアマネジャー、高齢者施設相談員 等を中心に周知を実施する）

対象とする職種について、何かご意見はありませんか。

ご意見
願います

4 講師

在宅医療を担う医師、緩和ケア認定看護師 等

（現場での意思決定支援の経験が豊富な方、ACPの実践にかかる研修等の受講歴がある方）

講師として、どんな職種、立場の方からお話いただくのがよいか。

ご意見
願います

5 内容

（1）講義及びグループワーク「本人の思いを大切にしたACP（人生会議）実践のポイント」

内 容 「意思決定支援のポイント」

- ・ 4つの段階に応じた意思決定支援（意思形成、意思表示、意思決定、意思実現）
- ・ 前提となる信頼関係の構築や環境整備
- ・ 本人や家族の意思決定に対する思いや姿勢に応じた支援のあり方
- ・ 多職種、ケアチームとして、連携しながら進める人生会議
- ・ 具体的なコミュニケーション、対話のコツ、ポイント など

ご意見
願います

今回は概念理解からステップアップした、より実践的な内容として、意思決定支援にかかる対人援助スキルを身に付ける内容（案）としています。講義やロールプレイ、グループワーク等に取り入れたほうがよい内容や手法等がありましたら、ご意見をお願いします。

（2）情報提供

吹田市作成のACPリーフレットや記入シート等を紹介し、活用のポイントや活用例を伝える。